

2023年

3月



ちばさぽ通信

Vol.54

未来につながる人づくり



CONTENTS

● 事業&活動報告

- ちばボランティア塾第1期進行中
- ちばさぽホームページ更新中

● ちばさぽの風 Vol.54

● 登録団体活動紹介コーナー

● ちばさぽからのお知らせ

- 市民活動マッチングカタログ2023
- 運営協議会開催
- 千葉市民活動フェスタ実行委員募集
- フェアトレードコーナー開設
- 第4回ちばさぽ交流サロン
- 新年度のロッカー利用申請

表紙の団体紹介

NPO法人すくえ・あ

未就学児、特に0歳～2歳のこどもと親御さんのための親子さあくる「もこぴっと」は、EQ(心の知能指数)を育てる語りあいの場。他にも不登校やニートの支援など「すくえ・あ」は幅広く子育ての支援をしています。

編集・発行

千葉市民活動支援センター

指定管理者：特定非営利活動法人まちづくり千葉

〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1

千葉中央ツインビル2号館9階

TEL: 043-227-3081 FAX: 043-227-3082

Mail: info@chiba-npo.net

Web: https://chiba-npo.net/

Facebook: https://www.facebook.com/chibasapo



〈開館時間〉

平日・土曜
午前9時～午後9時

日曜・祝日
午前9時～午後6時

〈休館日〉

年末年始
(12月29日～1月3日)



事業&活動報告

■ちばボランティア塾第1期進行中

ボランティアをする方に向けて基礎的な事項を学んでいただく「ちばボランティア塾」の第1期、2月末現在、6回中4回の講座が終了し、あと2回という状況です。第3回の「外国人とのコミュニケーション」では、講師の小亀さおりさんと共にウクライナの方も加わって、より実践的な講座になりました。



第2期は次の通り募集中です。あなたのボランティアデビューをお手伝いするこの講座に是非ご参加ください。

日程▶2023年5月20日(土)から8月5日(土)

会場▶千葉市民活動支援センター会議室

定員▶25名(お申込み先着順)

参加費▶無料

※中学卒業以上の方ならどなたでも参加できます。



第2期日程と講座内容【2023年度実施】

実施時間は10時から11時30分

日時	内容
第1回: 5月20日(土)	オリエンテーション・ボランティアの基礎
第2回: 6月10日(土)	外国人とのコミュニケーション
第3回: 7月1日(土)	障害者とのコミュニケーション
第4回: 7月15日(土)	情報の収集方法と千葉市情報
第5回: 7月29日(土)	情報の共有とSNSの活用
第6回: 8月5日(土)	ボランティア受入団体と情報入手方法

■ちばさぼホームページ更新中

千葉市民活動支援センターホームページには会議室や談話室の予約状況や、実施する事業等の情報を掲載していますが、新たに登録団体の情報を公開してまいります。3月末までに公開し、徐々に追加する予定で進めます。

トップページの「登録団体情報」をクリックすると登録団体の検索ページにアクセスできますので、検索条件を入力して、探したい団体を見つけて下さい。なお、各団体に掲載内容を確認していただいたからの公開になりますので、登録団体の皆様には、確認作業にご協力の程、宜しくお願いします。



キーウの月

先日、千葉市民活動支援センターの「ちばボランティア塾」の講義に、ゲストとしてウクライナの女性にご参加いただきました。家族はまだウクライナにいて、決して安心はできない状態とのこと。絵本を買ってウクライナ支援に協力しませんか。イタリアの詩人と画家が作ったこの絵本は、世界中の出版社が、ウクライナ支援のため売上の利益等をイタリア赤十字社とセーブ・ザ・チルドレンに寄付します。税込1,320円(講談社)
 <キーウの月はローマの月のようにきれいなのかな
 ローマと同じ月なのかな…>



ミニコラム

ちばさぼの風 vol.54

やさしい日本語をみんなで

■日本語から「にほんご」に

外国人支援の話になると、「わたしは英語ができないから」と尻込みする声をよく聞きます。しかし、日本に来る(居る)外国人がみな英語を話すわけではありません。比率で言うと英語を使う人は半分以下。実は、語学力よりも、むしろ役立つのは「わかりやすい日本語」なのです。「優しい」「易しい」どちらの意味にも通じる「やさしいにほんご」こそ、国際化の中で多くの日本人がぜひ知っておきたいスキルといえるでしょう。

逆の立場から考えてみましょう。ニューヨークの街角で道を尋ねた時、あやしい発音の変な日本語で返事が返ってきたら、正直なところ戸惑いませんか? 徐々に日本語に触れてちょっと嬉しい気持ちにはなるものの、疑問は解けず首をひねるばかりかもしれません。実際のところ、簡単な英語で、短く区切りながら、ゆっくり話してもらえば、なんとか理解できたりするのではないのでしょうか。

日本に居る外国人だって同じです。「日本語少しならワカリマス」という外国人は少なくないし、買い物やあいさつに不自由のない人も多いでしょう。しかし日常の会話と「公式発表」や「ニュースの日本語」、あるいは「教科書の日本語」「学校からのお知らせ」は、まったく別物なんです。日本で子育てしながら、学校から渡される印刷物が判らなくて困っているという話はよく耳にします。そんな人たちの身近に「やさしいにほんご」に「翻訳」してくれる人がいればと思いませんか。

■やさしく話してみたら

例えば地震が起きた後テレビで「今後も関東の一部に震度5以上の地震が起こる可能性は非常に高いと懸念されます。すみやかに避難できるよう、準備を怠らぬようにしてください」のような「おしらせ」が流されても、多くの外国人には聞き取りにくいし意味も分かりません。こんな時、「これからも、つよくゆれることがあります。すぐにげられるようにしておきましょう」と言い換えてくれる人がいたら、安心です。こうした「通訳」なら、ちょっとした心がけで多くの人ができそうな気がします。

国際交流協会や公民館などで「やさしい日本語」の講座は開催されています。当センターでも3月24日に「交流サロン」にて、「にほんご」をテーマに日本語教師をお招きする予定です。関心のある方は是非ご参加ください。「国際交流」のハードルが大いに下がるはずですよ。

ついでにいえば、この「置き換え」という作業は、頭の整理になります。「わかった気になっていたこと」をやさしいことばにしようとする、ほら意外にむずかしいですよ。やさしいにほんごは、理解を確認する手掛かりにもなるんですよ。



登録団体活動紹介コーナー

千葉市少年スポーツ連盟

活動エリア▶千葉市
所在地▶千葉市
連絡先▶shinko@chibacity.spo-sin.or.jp
担当者氏名▶佐藤 邦彦



千葉市少年スポーツ連盟は、千葉市独自の組織であり少年スポーツ団体相互の親睦・発展と少年スポーツの振興を図ることを目的として昭和52年に発足以来スポーツ普及活動を続けています。13競技種目：硬式野球、軟式野球、ソフトボール、柔道、体操、サッカー、空手道、水泳、剣道、合気道、なぎなた、テニス、ソフトテニスの中央大会などを開催し、各種スポーツを楽しみたい小・中学生、指導者を募集しておりますので、一緒にスポーツを楽しみましょう。詳細はメールにてお問合せください。



特定非営利活動法人千葉市マンション管理組合協議会

活動エリア▶千葉市内および近郊
所在地▶千葉市美浜区高洲1-18-5-203 小出宅
連絡先▶090-4078-4703 Teru_koide@yahoo.co.jp
担当者氏名▶小出 重夫

この会は千葉市内のマンション管理組合で構成し、相互の親睦・交流を図り、経験と情報の交換・研修を行うことを目的として平成8年に設立、令和4年4月NPO法人に移行し、千葉市内900近くあるマンション管理組合/住民等の支援になることを念頭に、より一層の活動の輪を広げていきたいと考えています。管理組合/住民等の皆様に年4回(新任役員/法律/建築・設備/トピックスの各問題)のセミナーを開催しています。



<http://chibasi-mankankyo.a.la9.jp>



大道芸フェスティバルinちば実行委員会

活動エリア▶千葉市
所在地▶千葉市中央区中央
連絡先▶043-201-5515 info@daidogei.org
担当者氏名▶新城 理孝

当委員会は、年に1回「大道芸フェスティバルinちば」(今年は5月27~28日予定)、月に1回第4日曜日に「ちば大道芸の日」を千葉都心エリアで開催しています。千葉都心部の活性化を図るとともに、市民に潤いと憩いの場を創出することを目的とする組織で現在3つの団体で構成されています。イベント当日はボランティアスタッフや学生も加わって実施します。また、地域のイベントや「千葉の親子三代夏祭り」など様々なお祭りにも積極的に大道芸人を送り込んでいます。



特定非営利活動法人ハイティーンズサポートちば

活動エリア▶千葉県
所在地▶千葉市中央区
連絡先▶090-3525-2055 kaoru6172000@yahoo.co.jp
担当者氏名▶吉永 馨

子どもの貧困が叫ばれるなか高校生・若者の実態は知らされず、貧困対策から取り残されています。1日2食以下の生徒、家庭にも学校にも居場所のない生徒を前に何ができるのか。この問いかけから2020年6月、NPOハイティーンズサポートちばが発足しました。活動の柱は、若者の就労支援、高校でのお米・食品配付、校内居場所カフェの3つ。高校生の声を拾い上げ、必要な支援につなぎます。



特定非営利活動法人World Shoes Shine

活動エリア▶千葉県、ウガンダ
所在地▶千葉市中央区
連絡先▶080-8157-8281 worlds.ss.jp@gmail.com
担当者氏名▶小澤 秀崇

【日本流の靴磨きで世界をサポートする】
ウガンダをメインに活動しています。低所得者層や失業者たちへ技術支援を行うことで、彼らの手に、職を与えられるように活動しております。

日本では、「正しい支援を共に考える」の講演会や「SDGs-モノを大切にする心を育む-」ワークショップを開催しています。各講義のご相談は
worlds.ss.jp@gmail.comへ



★ちばさぽ通信に掲載します！

「登録団体活動紹介コーナー」はいかがでしたでしょうか？皆様の団体もぜひ紹介させてください。150から180文字程度の紹介文章と写真があれば掲載OKです。只今、2023年5月、7月、9月、11月各号の**紹介団体を募集中!!** 毎号4から6団体の掲載を予定しています。

掲載を希望団体は「〇月号団体活動紹介希望」と明記の上、発行前月の5日までに千葉市民活動支援センターまでメールをお送りください。センターから「記入用紙」をお送りいたします。

ただし、多数応募の際には、先着順受付となります。

なお、団体紹介は、1団体、年度内1回とさせていただきます。ご了承願います。



ちばさぽからのお知らせ

■「市民活動マッチングカタログ2023」 間もなく完成

当センターの登録団体のうち、ボランティアや新会員を積極的に受け入れている団体を紹介する冊子「市民活動マッチングカタログ2023」が、間もなく(3月中旬に)完成の見込みです。27団体から掲載申し込みをいただきましたが、半数以上が、前回、2021年7月に発行したカタログには掲載されていない団体で、新鮮な、また多様な活動内容の団体の情報が集まりました。

カタログは完成次第、市内の公共施設や大学・高校などにも配架しますが、当センターのホームページからダウンロードもできるようにします。「ボランティア活動の体験をしてみたい」という方や、「NPOに関心がある」方などは、どうぞご注目いただき、ご活用ください!

■ 運営協議会開催のお知らせ

当センターを有益な施設とし、市民活動を活性化させるため、施設や事業の運営に関する助言や提案を頂く場として運営協議会を実施しています。テーマを分けて下記の日程で3月に3回開催しますので、是非意見や提案を持ち寄りご参加ください。

日時	テーマ
3月9日(木) 19:00~20:00	ちばさぽの事業
3月23日(木) 19:00~20:00	施設と設備
3月30日(木) 19:00~20:00	千葉市民活動フェスタ

会場▶千葉市民活動支援センター会議室または談話室

定員▶10名(お申込み先着順)

対象▶千葉市在住・在勤・在学・在活動の方

参加費▶無料

■千葉市民活動フェスタ実行委員募集

今年11月頃に開催予定の「千葉市民活動フェスタ2023」に向けて実行委員を募集します。関心のある方は、ぜひご参加ください。登録団体の方、ボランティアや市民活動に興味のある方、皆様のご応募をお待ちしています。

開催日時▶月1回程度、平日の19:00~20:30を予定

開催場所▶千葉市民活動支援センター(オンライン併用)

任期▶2023年12月まで

募集人員▶10名程度

報酬▶なし

応募方法▶応募したい旨、センターまでご連絡下さい。

応募用紙をメール・FAXにてお送りします。

応募締切▶2023年4月18日(火)

※初回開催は、4月20日(木)午後7時の予定です。



■フェアトレードコーナー開設予定

千葉市はフェアトレード・タウンを目指すと言っています。土気あすみが丘プラザには、その活動のさきがけとなる「フェアトレード・カフェ・アンド・ショップ」が開店して早や1年になります。このショップの協力を得ながら、千葉市民活動支援センターにも、フェアトレードコーナーを設置する予定です。

フェアトレードって何??という初歩的なご案内もしながら、まずはフェアトレードのチョコレートの販売を開始します。

500円からできる「美味しい社会貢献」を皆様もぜひ!



■ 第4回ちばさぽ交流サロン 「やさしいにほんご」

千葉市に住む外国人は約3万人。英語を話せない方も少なくありません。実は、そんな中で大いに役立つのは、「やさしいにほんご」。日本語でいいんだ、と思えば国際交流のハードルは大いに下がりますね。肩の凝らないサロン形式の交流会です。関心のある方はぜひ、気軽にご参加ください。

日時▶2023年3月24日(金) 19:00~20:30

会場▶千葉市民活動支援センター会議室

定員▶20名程度(お申込み先着順) 参加費▶無料

■ 新年度のロッカー利用申請について

2023年度(4月1日から)のロッカー利用希望の申請を受け付けます。新規に利用をご希望の団体の他、現在利用中の団体も申請が必要となります。締切は「3月31日(金)」です。「会議室等使用許可申請書」使用日時欄のロッカーの所に2023年4月1日から2024年3月31日と記入し、使用施設等欄のロッカーに印を付けてメール・FAX・持参などにてご提出下さい。申請団体数がロッカー数(84個)を上回った場合は抽選となります。定数まで申請がなかった場合は、4月1日から先着順にて空いている分の申請を受け付けます。現在利用中で2022年度中にロッカーの荷物の出し入れなどご利用のない団体のみなさまは、新年度の利用の必要性をあらためてご検討の上、申請いただきますようご協力をお願いします。

○お申込み方法(すべての事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)
- ④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)

編集後記

■ちばさぽに「フェアトレード・チョコ」が登場!カカオのほろ苦さがフェアトレードの今を物語っているかのようです。(ひ) ■あっという間に3月!お雛様のお顔のように穏やかな顔で年度末を切り抜けたと思います。(な) ■元野球少年の自分にとって3月は「球春」。今年はWBCもあるので楽しみです。が、年度末なので仕事も頑張らねば。(は) ■もうすぐ春ですなぁ、今年は花見行こうと!!(ふ) ■今年もいろいろなことの変化に対応が求められそうですね。自分を見失わず過ごしましょう(り) ■新「ちばさぽ」がスタートしてもうすぐ1年。これまでのご感想・これからのご要望は「利用者アンケート」へどうぞ。(よ) ■3月から4月、一年で最も過ごしやすい時期となる沖縄では、この季節を「うりずん」と呼びます。寒さが緩み太陽に力が増して、大地が「潤い」、水が土に「染みこむ」という意味の言葉だとか。自然と共にある暮らしに根づく、美しい言葉ですね。(や) ■「ちばさぽ通信」を読んでいただき、ありがとうございます。これからも頑張ります!(か)